

松本市地域づくり推進交付金実績報告書

令和7年3月31日

(あて先)松本市長

(申請者) 庄内地区まちづくり協議会

1 交付決定額

I	金 850,000 円
---	-------------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名: 情報発信事業				
実 施 主 体	庄内地区まちづくり協議会 広報委員会			
実 施 日 (期 間)	令和6年4月1日～令和7年3月31日			
実 施 場 所	庄内地区公民館			
事 業 概 要	1 内容 (1) HPの運営 ア 掲載情報の更新(随時及び定期) 2 経費(124,784円) (1) HP管理費 ア 委託料 @5,000円×12カ月 60,000円 イ ウイルスバスター 5,500円 (2) 消耗品費(インク代・紙・事務用品等) 59,284円			
地 域 づ く り の 成 果 ・ 効 果	地区住民に情報の共有化が図られ、庄内地区の魅力を発信することができた。			
課 題	決まった者が活動している状態となっている。まちづくり協議会の広報委員等地域住民による継続的な活動ができるようにしていきたい。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	124,784円	104,412円	円	20,372円

a : 本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b : 前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c : この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名：非常用物品等整備事業				
実 施 主 体	庄内地区まちづくり協議会 防災委員会			
実施日(期間)	令和6年6月27日～令和7年3月31日			
実 施 場 所	地区内の指定避難所(ゆめひろば庄内)			
事業概要	1 内容 (1) 避難所開設運営訓練の開催 日 時 令和6年9月7日(土) 午前8時00分～11時30分 会 場 ゆめひろば庄内 参加者 出川第一、豊田町、三才町会、松本市消防団第6分団、松本市等 計120人参加 (2) 災害用物品の整備(非常用排便収納袋の購入他) ア 物品 災害用トイレセット及び処理薬剤 イ 配備 地区内15町会へ1セットずつ 2 経費(640,200円) (1) 災害用物品(消耗品)の整備(198,000円) 排便処理剤 @12,000円 ×15箱×1.1=198,000円 (2) 災害用資機材の整備(442,200円) 災害用トイレセット @26,800円 ×15セット×1.1=442,200円			
地域づくりの 成果・効果	防災消耗品・資機材を計画的に配置し、災害発生直後から、整然かつ衛生的な避難所運営が可能となり、住民の安心・安全が確保される。 避難所運営訓練実施に対して、住民の避難・誘導、運営意識が高まった。 地区内には指定避難所が5カ所あり、今年度はゆめひろば庄内で避難所開設運営訓練を行った。(出川第一、豊田町、三才町会) 次年度は並柳小を会場に実施予定			
課 題				
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	640,200円	640,200円	円	円

a：本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b：前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c：この事業に充当したその他の財源の額

③ 事業名：地域包括ケア研修事業				
実 施 主 体	庄内地区まちづくり協議会 地域包括ケア委員会			
実施日(期間)	令和6年6月27日～令和7年3月31日			
実 施 場 所	庄内地区公民館			
事業概要	1 地域包括ケア委員会会議 2 地域包括ケア研修会を2回開催 (1) 講習会 令和6年11月28日(木) 14時から15時30分			

	庄内地区公民館 大会議室 演題「懐かしい昭和の歌で 認知症予防とリフレッシュ」 講師 相澤東病院 脳神経内科医 近藤清彦 参加者 38人 (2) 相談会 令和7年3月8日(土) 10時から12時 庄内地区公民館 大会議室 「高齢者を支える仕組みについて」 講師 中央南包括支援センター長 小口 有加 庄内地区生活支援員 森下 明子 参加事業所 14 参加者 16人			
地 域 づくりの 成 果 ・ 効 果	研修会により、地域包括ケアシステムの必要性は理解されてきている。高齢者を支える仕組みについての理解が深まった。			
課 題	町会により取組みに差が出てきているので、その差をどのように埋めるのか、これから研修・学習会を通じて考えていく機会が必要である。 単一町会では実施できないことも予想されるので、複数町会での実施や外部団体の援助など考えていく必要がある。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	5,388円	5,388円	円	円

a : 本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b : 前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c : この事業に充当したその他の財源の額

④ 事業名: 「ドリーム庄内“秋のつどい”」開催事業	
実施主体	ドリーム庄内実行委員会
実施日(期間)	令和6年10月19. 20(土)(日)
実施場所	ゆめひろば庄内、庄内公園
事 業 概 要	1 内容 ドリーム庄内“秋のつどい”(運動会)を開催した。 (1) 10月19日(土) 前夜祭、クジラ気球、お楽しみ会 200人 20日(日) 運動会 『防災障害物リレー』、『バケツリレー』、『庄内検定クイズ』、『伝言リレー』、『しっぽ取り・鬼ごっこ』、『みんなで綱引き』、『かけっこ』、『玉入れ』、『定番リレー』、『災害借り物競争』、『パン食い競争』の11種目を開催した。 (2) 地元消防団第6分団による「ちびっこ放水体験」を実施 (3) カレーの配食 500人分 (4) 参加者:500人 2 経費(257,753万円) (1) 収入 まちづくり協議会交付金(10万円)、地区町会(157,753円) (2) 支出 防災運動会 257,753万円(競技用消耗品、食材費等)

地 域 づ く り の 成 果 ・ 効 果	年代を超えた交流を通じ、顔の見える関係・絆づくりが進み、『地域の結束力』が高まった。			
課 題				
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	257,753円	100,000円	0円	157,753円

a：本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b：前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c：この事業に充当したその他の財源の額

※ 事業が4以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

決 算 額 (計) (①+②+③)	A+B+C	財 源 内 訳		
		A	B	C
	1,028,125円	850,000円	円	178,125円

A：各事業のaの合計額

B：各事業のbの合計額

C：各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名：					
積立目的					
積立期間		年度から 年度まで（本年度 年目）			
積立ての目標金額		円			
積立実績	区分		積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計
	前年度までの積立経過	1年目	円	円	円
		2年目	円	円	円
		3年目	円	円	円
		4年目	円	円	円
		5年目	円	円	円
	本年度の積立実績		D 円	E 円	F 円
	合計額				
本年度積立金を充当して実施した事業の概要					
実施主体					
実施日(期間)					
実施場所					

事業概要					
地域づくりの成果・効果					
決算額	E + G	財 源 内 訳			
		E	G		
充当後の積立事業取扱方針 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>積立継続(年度まで)・廃止</td> </tr> <tr> <td>廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法</td> </tr> </table>				積立継続(年度まで)・廃止	廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法
積立継続(年度まで)・廃止					
廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法					

E：充当した積立金の額

G：その他の財源の額

※ 事業が2以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金 円
-------	----------------------

[参考]繰越上限額 = $I \times 2 / 10$

3 添付書類

- (1) 事業実施が確認できる資料(チラシ・パンフレット、写真、新聞記事等)
- (2) 積立をおこなった場合は、松本市地域づくり推進交付金積立承認通知書の写し